

仙台放送大年寺山送信所 鉄塔照明設備 仙台スカイキャンドル



所在地：宮城県仙台市太白区茂ヶ崎3丁目12-1
 構造・規模：自立式4角鉄塔、高さ147.7m（最頂部）
 運営：㈱仙台放送
 プロデュース：㈱仙台放送L・E・Dソリューションズ
 照明計画・プログラミング：㈱フジライティング・アンド・テクノロジー
 施工：太平電気㈱、電気興業㈱
 ライトアップ：平成24年6月
 運用開始：平成24年6月

S208

㈱仙台放送の送信鉄塔が、開局50周年を迎えるにあたり塗装を一新。震災の鎮魂と復興への願いを込めた「希望のともしび」として、フルカラーLED照明によりライトアップされています。

仙台放送の鉄塔がLEDで仙台の夜を彩り、市民の「希望のともしび」として演出

1962（昭和37）年に開局した㈱仙台放送は、開局50周年を迎えるにあたり、同じ年に建設された市内太白区の大年寺山にある送信用鉄塔の塗装を一新すると同時に、従来のHID照明によるライトアップをLED照明に更新。鉄塔の部分は白で「燭台」に、先端の赤いアンテナを「ともしび」に見立て、震災の鎮魂と復興への願いを込めた、県民を元気づける「希望のともしび」をコンセプトにしています。

「仙台スカイキャンドル」の愛称にふさわしくフルカラーLED照明でライトアップされた姿は、「きめ細かいLED制御技術で変化に富んだ光の演出を実現した仙台のシンボルタワー」として、環境省主催「省エネ・照明デザインアワード2012」の“まち、住宅、その他部門”で優秀賞を受賞しています。

空に伸びる鉄塔をフルカラーLEDでライトアップ。多彩な光の演出を行いつつ大幅な省エネを実現

R・G・Bの組み合わせで1,670万色の発光を可能とするフルカラーLED照明は、DMXコントローラーを採用し、全てのLED照明の色軸と時間軸をDMX信号で個別に制御できるシステムとしています。LED投光器は、地上高さ147.7m（最頂部）を有する大年寺山送信所鉄塔の地上30m高さに250W形を24台、中間部に50W形を80台、上部の地上125m高さに50W形を4台の合計108台を設置。消費電力は従来のHID投光器と比較して、フルカラー機能にもかかわらず約80%削減率の大幅な省エネが実現されています。

光の演出プログラムは、各曜日ごとに、点灯パターンを変えて5分間は白色光の「希望のともしび」パターンで点灯、10分間は曜日ごとのカラーで点灯を繰り返すパターンで、「ぱっと点いて、いつの間にか色が変わっている、さりげない上品な光」として演出。短時間で7色に変化するチェンジングレインボーをはじめ、特別な日や仙台のイベントごとに点灯パターンを変化させることにより、季節感と毎日眺めても飽きさせないライティングデザインとし、震災からの復興を願う被災者の心を和ませています。



LED投光器
消費電力50W×4台



LED投光器
消費電力50W×80台



LED投光器
消費電力290W×24台

鉄塔は下が広く、上に行くにしたがって細くなるため、最下段の地上30m部分にハイパワーなLED投光器を設置し、中間から上の部分は小形のLED投光器を設置



LED投光器の設置の様子 LED照明は全て上向きで点灯しているため、不快なグレアは発生してなく、また寿命40,000時間と長寿命で、高所の器具メンテナンスが困難な本鉄塔には最適



LED照明で仙台の夜を彩る遠方から見た仙台スカイキャンドル



希望のともび



仙台七夕



青葉祭り



クリスマス



大晦日

| 主な照明器具一覧 | | | |
|--------------------|------|----|----------|
| 種別 | 消費電力 | 台数 | 取付高さ |
| LED投光器 Color Reach | 290W | 24 | 地上30(m) |
| LED投光器 Color Blast | 50W | 80 | 中間部 |
| LED投光器 iW Blast | 50W | 4 | 地上125(m) |

多彩な光の演出をより理解して頂くために、
動画をご用意させていただきました。
ご利用の環境によってはご覧になれない場合があります。
<http://www.tlt.co.jp/promo/skycandle.htm>

